

伝えたい、守りたい、まちの宝物

【File No. 10 | 大平の福寿草 おおだいらのふくじゅそう】



かれんな花を咲かせるフクジュソウ

上矢作町の中心部から5キロほど上った谷間に達原大平地区たつばらおおだいらがある。この集落の裏山は、ヒノキとスギの林になっていて、フクジュソウは、この裏山に続く小道のほとりから田畑の斜面にかけて、約40畝にわたり、足の踏み場もないほどびっしりと咲く。

今から300年ほど前に大平地区の先祖が赤石山系（長野県、山梨県、静岡県にまたがって連なる山脈）から持ち帰り、移植したものとされている。もう一つの説として、1570（元亀元）年の上村合戦で武田軍の美濃侵略のとき、心臓に持病のあった武田信玄の強心剤として持ち込まれ、それが自生したという説もある。毎年3月中旬から4月上旬が見ごろで、最初は中央頂上に大きな花が咲き、順次下枝へと小さな花が咲いて移っていく。

ひとロメモ

開花時期になると、福寿草自生地は一般開放される。厳しい寒さの中でも、輝くような美しい黄金色の花を咲かせるが、太陽の光に当たらないと閉じてしまう。天気の良い日を選んで、観賞してはいかがだろうか。

恵那写真館

私の大好きな1枚  
(撮影地：笠置町)

飯地町 柘植渥美さん



冬の澄み切った空の日、朱色の武並橋が夕日に映えて笠置ダム湖に写り、対称的な美しい光景が見られます。



笠置ダム湖に写る武並橋

皆さんの  
大好きな風景を  
気軽に応募く  
ださい！

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで企画課広報広聴係へ提出する。

次号は  
3月15日号  
発行日は  
3月14日金です

広報えな No.215

2014年(平成26年)  
3月1日発行

発行 恵那市役所/編集 企画課広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』3月1日号、  
1部当たりの印刷経費は  
約9.0円(税込み)です。



◀市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報  
を分かりやすく提  
供しています。



◀市メール配信サービス  
(登録用QRコード)  
音声告知放送の文字版ページ▶  
(閲覧用QRコード)  
☎ 防災情報課(内線317)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

